

土肥中だより

10月号①

伊豆市立土肥中学校
平成29年10月13日
文責：駿藤 衛

全国学力・学習状況調査結果報告

4月18日（火）に行った全国学力・学習状況調査の主な結果について、お知らせいたします。これは毎年小学校第6学年と中学校第3学年を対象としている悉皆調査です。目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることであります。以下に、その結果を示します。



教科に関する調査の結果



県・全国平均との比較

全ての科目において、県及び全国平均を上回りました。しかし、結果は4月時点における学力・学習状況の一部にすぎません。一人一人に目を移すと、本調査に取り組んだ生徒それぞれに成果と課題があります。

本校は、結果に一喜一憂することなく、今後も生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上に努めていきたいと思っております。

【本校と県・全国の平均正答率との比較表】

	県平均との比較	全国平均との比較
国語A	◎	◎
国語B	○	◎
数学A	○	◎
数学B	◎	◎

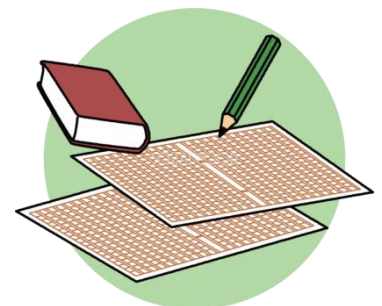
※Aは、基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題。
※Bは、基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題。
※平均を上回っている ◎
平均をやや上回っている ○
平均をやや下回っている △
平均を下回っている ▲

国語A、国語B

「相手に分かりやすいように語句を選択して話す」、「話の論理的な構成や展開などに注意して聞く」、「文章の構成を工夫して分かりやすく書く」など、「話す・聞く能力」や「書く能力」は優れています。しかし、「読む能力」の中で、「文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えを持つ」、「文章の表現の仕方について自分の考えを持つ」など“自分の考えを持つ”ことをやや苦手としている傾向があります。

また、「言語についての知識・理解・技能」のうち、「文脈に即して漢字を正しく書く・読む」は優れています。しかし一方で、「古典には様々な種類の作品がある」ことなどの知識、「助詞の働き」についての理解、「古文と現代語訳とを対比させ内容を捉える」こと等が定着していないことがうかがえます。

今後は、自分の考えを持てる時間を確保した授業づくりを心掛け、言葉の特徴やきまり、古典に関する学習内容の定着を図っていききたいと思っております。



数学A、数学B

「加減乗除を含む正の数と負の数の計算」、「等式の変形」、「具体的な場面で一元一次方程式をつくる」などの「数学的な技能」は優れています。しかし、「作図の手順を読み、根拠として用いられている平行四辺形になるための条件」、「一次関数における変化の割合」、「範囲の意味」、「同様に確からしいことの意味」など、数量や図形などについての知識・理解は十分といえません。

また、「筋道を立てて考え、証明する」、「資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」などの、数学的な見方や考え方が優れています。しかし、「2つの図形の関係を回転移動に着目して捉え、数学的な表現を用いて説明する」ことや、「証明した事柄を用いて、新たな性質を見いだす」ことは苦手です。

今後は、授業において、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動を意図的に設け、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深めていきたいと思ひます。



生徒質問紙に関する調査の結果

学校生活

「学校に行くのは楽しい」と答えた生徒が県及び全国平均を上回っています。それは、「学校の規則を守っている」、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」、「人の役に立つ人間になりたい」と答えた生徒が多いからと考えられます。互いの優しさにつつまれた環境の中で、安心して登校できる学校であることを示しています。また「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と答えた生徒がとても多く、学校生活の充実ぶりがうかがえます。



学習

「家で、学校の宿題をしている」と答えた生徒が県及び全国平均を上回っています。さらに「家で、学校の授業の復習をしている」生徒が多いのも特徴です。これは全ての学年に当てはまり、日々の落ち着いた授業につながっています。

また、「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」生徒、「数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている」生徒は、ともに県及び全国平均を上回っています。しかし、「教科に関する調査の結果」を見ると、そのことが十分な成果に結びついていないことが分かります。「家で、学校の授業の予習をしている」と答えた生徒は、県及び全国平均を下回っているため、今後は家庭学習に授業の予習を加えることで、今まで以上に授業の質を高めていきたいと思ひます。また、生徒の努力が学習成果に結びつくように、細やかな見取りと継続した授業改善を図っていききたいと思ひます。



保護者・地域

「授業参観や運動会などの学校の行事に来る」と答えた生徒が県及び全国平均を上回っています。保護者・地域の方々の関心の高さや熱心さには、感謝の念が絶えません。一方、生徒は「今住んでいる地域の行事に参加」したり、「地域社会などでボランティア活動に参加」したりすることが多く、保護者・地域の方々に見守られながら、生徒が成長していることを実感しています。



土肥中だより

10月号②

伊豆市立土肥中学校
平成29年10月23日
文責：駿藤 衛

学習活動の成果～飛樟祭文化の部～

9月30日（土）、飛樟祭文化の部を実施しました。土肥中の学校行事ですが、小学生、高校生、保護者、地域の皆様の参加があり、土肥地区をあげての豪華な内容となりました。また、例年より多くの来場があり、たくさんのご声援をいただきました。誠にありがとうございました。

今年度半年間の軌跡を振り返るオープニング映像から始まり、総合的な学習の時間（1年福祉体験、2年職場体験、3年地域学習）、英語弁論大会（9/7田方地区英語弁論大会出場者）、理科の自由研究（1年：勝呂海斗さん、2年勝呂拓夢さん）、国語の群読（1A「自分花－雑草のうた」、2A「蝶々結び」、3A「栄光の架橋」）、B組の学習では、互いに発表し合うことで、自他のよさを見つけることができました。



B組学習発表



1年福祉体験発表



2年職場体験発表



3年地域学習発表

豆州和太鼓集団「粋鼓伝」と土肥分校吹奏楽部による演奏、PTA合唱、作品展示では、美しいものや優れたもの、芸術的なもの、伝統文化に触れることで、豊かな情操を養う機会となりました。



豆州和太鼓「粋鼓伝」



土肥分校吹奏楽部



作品展示

文化の部のメインとなる合唱では、小学生の純粋で素直な歌声、中学生の重厚なハーモニー、細部まで表現を極めた歌声が体育館に響き渡りました。会場の皆様も甲乙つけがたい合唱の美しさにゾクゾクしたことと思います。子どもたちにとっては、自己の成長を振り返り、自己を一層伸長させようとする向上の意欲を高める場となりました。



1年合唱



2年合唱



3年合唱

最後は小1から中3までの9学年による合同合唱でした。子どもたちを見守る会場のあたたかい雰囲気が印象的でした。皆様も土肥小中一貫校の開校が迫ってきたことを実感するとともに、来年4月からの情景がイメージできたことと思います。

なお、3年生は土肥中学校の代表として、10月20日（金）に修善寺総合会館で行われた伊豆市小中学校音楽発表会に参加し、来場者の心に残る美しい合唱を披露しました。



9学年による合唱『翼をください』



10月16日（月） なかよし交流会

作品展示、リコーダー演奏、歌、ゲーム等で他校の子どもたちと笑顔いっぱいの交流を深めました。



10月19日（木） ブックトーク

様々な良書を紹介していただきました。より充実した“読書の秋”にしてほしいと思います。



11月の予定

- 1日（水） 生徒総会
- 2日（木） PTAあいさつ運動
尿検査2次
- 3日（金） 文化の日
- 5日（日） 廃品回収



※ビン類回収場所は中学校駐輪場です。

- 8日（水） PTA常任・運営委員会
- 9日（木） PTAあいさつ運動
授業参観会・懇談会

- 10日（金） 数学チャレンジテスト
- 11日（土） 児童生徒作品展 数学検定
- 12日（日） 児童生徒作品展 廃品回収予備日
- 16日（木） 薬学講座
- 15日（水） ※田方地区職員研修のため
11:50完全下校
- 18日（土） 土肥小中一貫校説明会
（会場：土肥小）13:30
- 21日（火） 土肥小中一貫校説明会
（会場：土肥支所）19:00
- 23日（木） 勤労感謝の日
- 24日（金） 期末テスト

